



生物多様性の保全に関しては、2010年度に生物多様性条約第10回締約国会議(COP10)が愛知県名古屋市で開催される等、将来にわたって人類が繁栄していくためには、生物や自然から受ける恵みを大切に守っていく必要があるとして、活発に議論が行われる等、社会での関心が高まってきています。

NTT西日本グループにおいても以前より環境問題に取り組んでおり、環境問題への取り組み方針を「NTT西日本グループ地球環境憲章」、環境問題への具体的な取り組みを推進するための方針を「NTT西日本グループ環境指針」として定め、社会支援等による貢献について、社員やその家族、退職者が中心となり幅広く活動してきました。

NTT西日本グループとしては、更に自然保護活動を強化するとともに、生物多様性の保全に貢献していきたいと考え「NTT西日本グループ植樹プロジェクト」と「NTT西日本グループ葵プロジェクト」を推進しています。

NTT西日本グループ植樹プロジェクト

従来の紙を使用した請求書から、紙を使用しないWebでの明細書に切り替えていただいたお客様1万契約ごとに10本の木を、大阪府堺市にある産業廃棄物埋立処分場に植樹する活動です。過去2年間で延べ142人が参加し、660本の植樹を行いました。今後も継続して活動していきます。



NTT西日本グループ葵プロジェクト

上賀茂神社(京都市)境内に自生していた葵がほとんどなくなってしまったことから、NTT西日本グループに勤務する社員や家族が葵の里親となって職場や自宅で生育するとともに、育てた葵を上賀茂神社に植栽する活動です。2012年4月には2回目の里親募集を行うとともに、2012年5月には、2011年3月から里親によって育成された葵(175株)を、初めて同神社の境内に植栽しました。





NTT西日本の生物多様性保全への取り組みは各地で実施され、森林保全活動のみならず日本古来の「ニゴロブナ」を保全するための外来魚駆除釣りやビオトープ(野生生物生息空間)整備による希少種「ニッポンバラタナゴ」保護活動等、多岐にわたります。NTT西日本ではこのような活動を社員のみなならず、多くのお客様に知っていただくため、活動状況をNTT西日本ホームページにて公開しています。

NTT西日本ホームページ「みどりいっぱいプロジェクト」 <http://www.ntt-west.co.jp/kankyo/regional/>

本社

- Myビリング等への切り替えによる紙削減量見合いの本数を堺市に植樹



- 社員・社員の家族が葵の苗木を生育し上賀茂神社に植栽



滋賀支店

- 琵琶湖に生息するフナ等保全のため外来魚駆除釣り大会を開催



- ヨシ周辺に生息するフナやカイツブリ保全のためヨシ刈りに参加



兵庫支店

- 兵庫県たつの市にて桜を植樹し保全活動を実施
- 神戸市公園緑化協会「市民花壇活動」に参加

山口支店

- 「秋吉台NTTの森」森林保全活動に参加
- 秋吉台家族旅行村にて里山再生活動支援に参加

大分支店

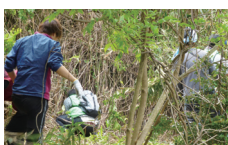
- 大分県が提唱する「県民総参加の森林づくり運動」に参加

熊本支店

- 熊本市にて環境教育「スマート江津湖たんけん隊」を実施

奈良支店

- 里山修復活動、絶滅危惧種のニッポンバラタナゴ保護活動に参加



名古屋支店

- 「名古屋シティ・フォレスター」にて間伐・植樹作業に参加
- 「2012年春の藤前干潟クリーン大作戦」に参加



金沢支店

- 石川の森づくり推進協会主催の「石川の森づくり」に参加

富山支店

- 富山市の立山山麓森林保全活動に参加

岐阜支店

- 清流長良川の生態系保全のため清掃活動に参加



ホームテクノ 東海支店

- 「伊東市内の桜並木を病気感染から守る協働作戦」に参加
- 伊東市NPOボランティア団体「森のボランティア」に参加

高知支店

- 高知県の「環境先進企業との協働の森づくり事業」に参画
- 「NTT光の森」交流活動(間伐・木工教室)を開催

和歌山支店

- 和歌山県「企業の森」事業に参加
- 田辺市龍神村「輝きの森」の山林保全に参加

三重支店

- 三重県と連携「ひかりの森」森林保護活動に参加
- 津阿漕浦海岸の環境保全のため清掃活動に参加



家庭向け省エネ支援サービスを提供する「NTT スマイルエナジー」の設立と「エコめがね」の提供開始

NTT西日本は、低炭素社会の実現に向け、ICTを活用したサービスの提供等を通じ環境負荷軽減に取り組んできました。2010年に提供を開始した法人向けサービス「法人向けエネルギー見える化ソリューション」に続き、2011年6月には株式会社NTTスマイルエナジーを設立し、家庭用太陽光発電の見える化・見守りサービス「エコめがね」の提供を開始しました。また、7月27日には「エコフラワーサービス」が、国内クレジット制度排出削減事業（排出削減事業番号：JDCM-PG0035）として承認されました。これは「エコめがね」サービス利用者の所有する太陽光発電パネルにより生み出された排出権を価値化し、サービス利用者へエコグッズや環境保全活動への寄付等で還元するサービスです。

今後、NTT西日本グループでは「創エネ」「省エネ」に「蓄エネ」を加えたHEMS（Home Energy Management System）分野やスマートシティー分野等で、引き続き低炭素社会の実現に貢献するための取り組みを推進していく予定です。

「エコめがね」のWeb画面



©2011-2012 NTT SMILE ENERGY All Rights Reserved.



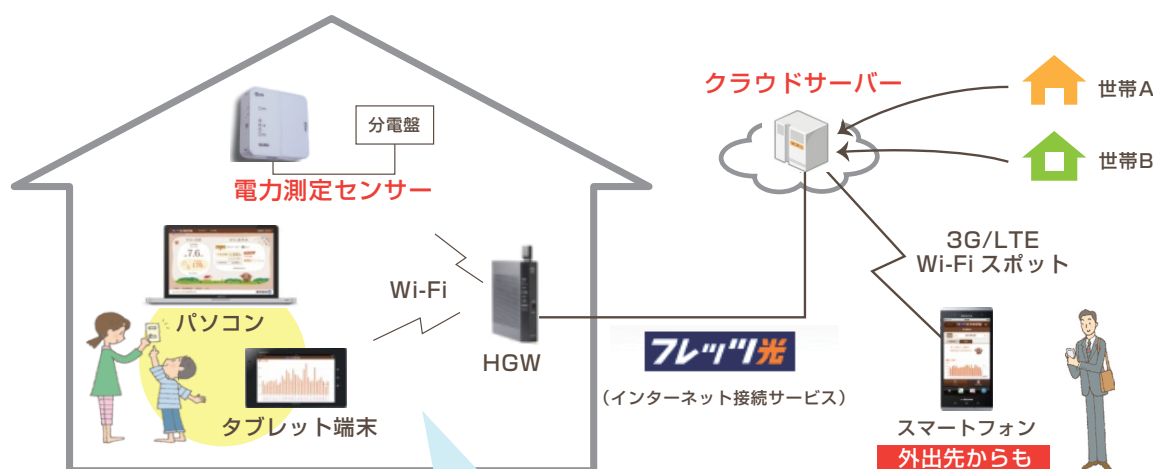
家庭における電力“見える化”サービス「フレッツ・エコめがね」の提供開始

東日本大震災以降の電力不足や節電要請に伴い、家庭においても節電への意識が高まっており、効果的かつ継続的な節電の取り組みがますます重要となっています。

そのような中、NTT西日本は家庭向けサービスとして、クラウド型電力“見える化”サービス「フレッツ・エコめがね」を2012年7月から提供しています。本サービスはご家庭の分電盤に取り付けた「電力測定センサー」を、インターネットに接続することで、現在お使いのパソコン、スマートフォン、タブレット端末から消費電力量や電気代をご確認いただけます。

「家庭での電力“見える化”による一日当たりの省エネ効果は1割程度」といわれており、本サービスにより節電及びCO₂の削減に貢献します。NTT西日本では、引き続き「フレッツ・エコめがね」のサービス拡充、更には、「便利で快適な生活を全ての人へお届けしたい」という“家まろごとデジタル化(家デジ)構想”のもと、「家デジ」各種サービスによる簡単、便利、快適な家庭におけるICT化をさらに推進していきます。

「フレッツ・エコめがね」サービスイメージ



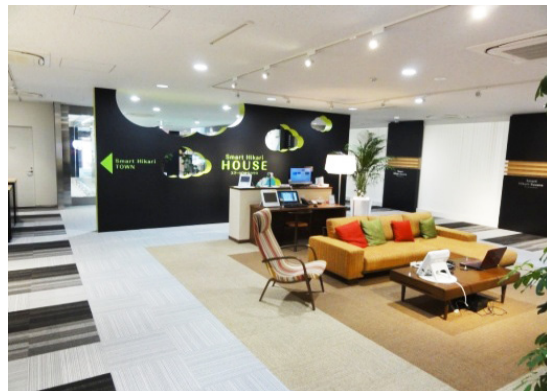
- ◆ 「フレッツ・エコめがね」は家庭向けの「クラウド型電力見える化サービス」です。
* 「フレッツ・エコめがね」のご利用には、フレッツ光及びプロバイダーとのご契約・ご利用料金、電力測定センサー、電力測定センサー工事、Wi-Fi環境が必要です。
- ◆ 分電盤に「電力測定センサー」を設置しインターネットに接続することで、パソコン、スマートフォン、タブレット端末から消費電力量や電気代が「見える」ようになります。各電力会社の料金プランや変動する電気料金にも対応し“他の世帯との比較”、“月末電気代見込み”等もご覧いただけます。^{※1}

※1 電気代は、各電力会社の電力契約をもとに概算額を計算しています。また計測方法や期間が異なるため、電力会社の請求とは差が生じます。



最新のICT技術やサービス等を展示するスペース「スマートひかりスクウェアくまもと」

NTT西日本は、2012年2月14日に熊本県、熊本市と「ICTの利活用による地域活性化等に関する包括連携協定」を締結し、“魅力溢れ、暮らしやすさと幸せが実感できる熊本”の実現に向けて「スマートひかりタウン熊本」プロジェクトを進めています。3月30日には本プロジェクトで展開する各種取り組みの紹介や導入技術の体験、最新のICT技術を用いた環境負荷軽減システムやサービス等を展示するスペースとして「スマートひかりスクウェアくまもと」を開設しました。「スマートひかりスクウェアくまもと」では、「スマートひかりタウン熊本」プロジェクト等の紹介に加え、熊本県内の観光情報やイベント情報等の発信、地域イベント等で活用できるコミュニティゾーン(多目的スペース)の設置等、「地域の交流拠点」としての機能も有しており、住民の皆様や熊本を訪れる皆様にも広く愛される交流の広場として貢献しています。



ICT技術やサービス等を展示するスペース
「スマートひかりスクウェアくまもと」

◆スマートひかりオフィスゾーン

オフィスでの新たなワークスタイルを提案するゾーン

- ・オフィス空間を再現した部屋の中に、新たなワークスタイルを提案するクラウドサービスや情報端末といった各種商材を展示
- ・AR(拡張現実)技術を用いて、タブレット端末で展示商材等を紹介



スマートひかりオフィスゾーンイメージ

◆コミュニティゾーン(多目的スペース)

県内の観光情報等の発信や多目的な利用も可能なスペース

- ・大型モニター(タッチパネル式)により、県・市の観光サイトからイベント情報等を簡単に取得
- ・広い空間は、地域イベント等での活用も可能な多目的スペース



大型モニターの設置
コミュニティゾーンイメージ

◆個別展示ゾーン

NTTグループ会社等の最新のICT技術やサービス等を紹介するゾーン

◆スマートひかりハウスゾーン

ご家庭での快適な生活を提案するゾーン

- ・リビング空間を再現した部屋の中に、快適な暮らしに役立つサービスや情報端末等、各種商材を展示
- ・AR(拡張現実)技術を用いて、タブレット端末で展示商材等を紹介



スマートひかりハウスゾーンイメージ

◆スマートひかりタウンゾーン

「スマートひかりタウン熊本」プロジェクトの概要を紹介するゾーン

- ・「まち」をイメージしたジオラマを収容するショーウィンドウに「スマートひかりタウン熊本」プロジェクトのコンセプトを映像で投影し紹介
- ・「まち」をイメージしたジオラマとAR(拡張現実)技術を組み合わせ、映像(タブレット端末で視聴)で「スマートひかりタウン熊本」プロジェクトの取り組みイメージを紹介



「まち」をイメージしたジオラマを両サイドに設置
スマートひかりタウンゾーンイメージ

◆イントロダクションゾーン

受付スペース

- ・来場者へ各ゾーンで使用するタブレット端末の貸し出しや使用方法等の説明
- ・施設案内用サイネージを設置



受付カウンター
イントロダクションゾーンイメージ



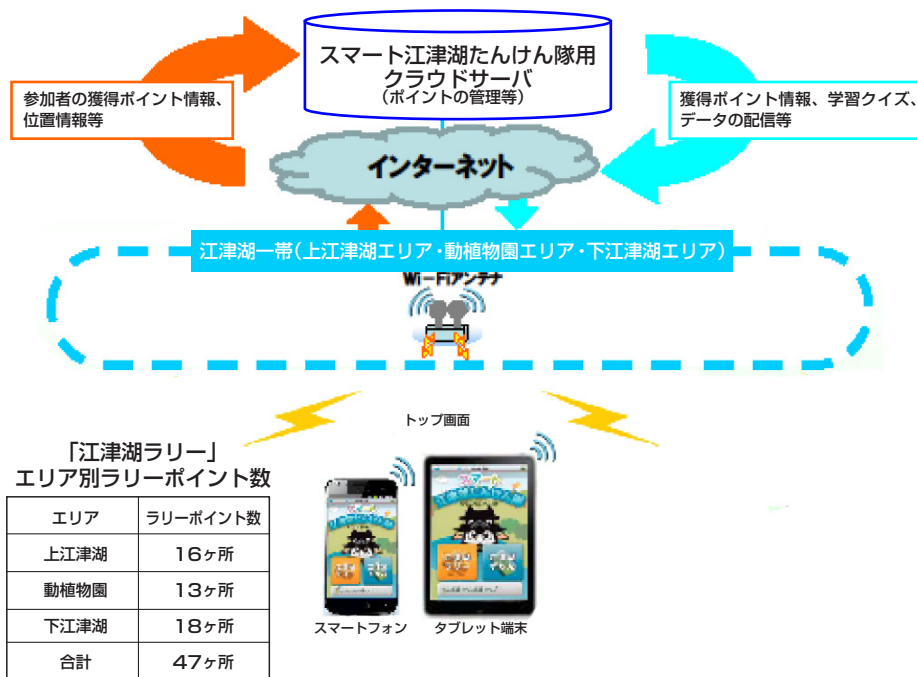
ICTの利活用による環境教育「スマート江津湖たんけん隊」

「スマートひかりタウン熊本」プロジェクトでは、2012年5月3日から6月3日に開催された「わくわく江津湖フェスタ」の環境教育の一環として「スマート江津湖たんけん隊」アプリを提供しました。スマートフォン等に専用のアプリをダウンロードすることで江津湖を探索しながら、楽しく江津湖の環境について学ぶことができるというものです。

「スマート江津湖たんけん隊」実施エリア



「江津湖ラリー」の概要



「スマート江津湖たんけん隊」アプリ

1.「江津湖ラリー」メニュー

スマートフォン等をかざして江津湖一帯のエリアに隠れているラリーポイントを探しだすと江津湖にちなんだ動植物や湧水等の解説がスマートフォン等に表示され、詳しく学習できる他、アプリ内のクイズに答えて一定以上のポイントが貯まるとエコ賞品が当たる抽選に応募することができます。

2.「江津湖ずかん」メニュー

スマートフォン等のカメラで撮影した江津湖周辺の動植物をコメントを付けて投稿ができます。